

病児・病後児保育の実施状況について（報告）

令和5年3月13日に開設した病児保育室について、3か月が経過しましたので6月末現在の状況を下記のとおり報告します。

1. 開設時間等

■平日 8時から18時 ■定員 2名

2. 体制

保育士2名（任期付き正規職員、会計年度任用職員） ※保育士1名欠員
 看護師等1名（業務委託）

3. 利用登録の状況

100名（6月30日現在）

■居住地別の内訳

地区名	登録人数	備考
三田・三輪	34人	
高平・広野・本庄・藍	3人	
フラワータウン	22人	
ウッディタウン・カルチャータウン	33人	
市外（在勤・在学 割増料金制）	8人	神戸市5人・西宮市3人

4. 利用状況

項目		3月	4月	5月	6月
予約件数(a) (※補助金対象件数)		3	9	16	20
地 区 別	三田・三輪	1	1	7	4
	高平・広野・本庄・藍			1	1
	フラワータウン		1	5	10
	ウッディ・カルチャータウン	2	5	3	4
	市外		2 (神戸市)		1 (神戸市)
実利用者数(b)		1	1	8	6
疾 病 別	上気道炎（風邪症状）	1		4	4
	RSウイルス・アデノウイルス・ヘルパンギーナ		1	2	1
	その他（胃腸炎・じんましん等）			2	1
参考（当日キャンセル件数c (a-b)）		2	8	8	14

・予約者48名中、最も多い地区はフラワータウン地区（16人、33%）で、病児室近隣の利用ニーズが高いことがうかがえる。

・実利用者16名を疾病別でみると上気道炎が最も多く（9人）、その他は流行による傾向がある。

・予約件数のうち約7割が当日にキャンセルとなっている。理由は、家庭保育（会社を休めた、祖父母等に見てもらえた等）18件、病状回復12件、他施設利用2件であった。

5. 評価と課題

- ① 令和4年9月末で終了した委託による病児保育室の登録人数がシステム導入後の約2年間で149人であったのに対して、開設3か月ですでに100人に達している。特に5月以降、開設の周知や利用者の口コミ、夏風邪流行等により、利用登録、利用者数が大幅に増加した。(利用登録については、システムによる事前に利用登録方式を採用)
- ② 医院併設型の施設ではなく、隔離室がないことや室内手洗い・トイレがないこと等によって、感染性の疾病の場合は同病同室のため利用定員を制限するなどしており、今後サービス拡大に向けては、環境の整備が必要となる。
- ③ 現在、保育士2人体制で対応しているが、登録者の増加により今後ますます利用者増が見込まれることから、早急に3人体制を確保する必要がある。